

警城時報

日三廿
編輯兼發行所 阿部石炭商店
印刷所 阿部石炭商店
發行所 阿部石炭商店
電話 五九一
平 驛 前

魚清食堂
電話六三三番

債券 賣買
金 融

質物一般 多田井商店
平 市 大 工 町
電話 五九一

豆炭
各種 特價 助 賣

薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經濟燃料トシテ御勵メ致シマス

阿部石炭商店
電話 五九一

洋服店 **正 禮 堂**
電話 四三六番

お洋服は今が買時です
生地は優秀、柄は流行、而も値段は超安値
此の三拍子揃った弊店の勉強振りをためしを
然も仕立はお眺へと同様、寸法は特別に各種取
揃へ、必ず御満足の載ける當店自慢の大サ

本町三丁目(梅原米穀店隣)

福島縣平市

電話 (營業部専用) 一〇番
(一般用) 二七番
振替東京一九七五五番

檢舉の資料を提供した 平警察署の殊勳

大井川を檢舉して その思想根柢をつく

昨報、事變下に狂奔した新のイデオロギーであるとし、共産黨と見る可き日本無産者連に報告今回、産黨労働分子の檢舉は東北の檢舉の重要資料となつたに於て、平警察署管内にあつたものである。

三名を除き 轉向と誓ふ

産黨がコミンテルンの指令時局を説いた結果、即ち當局では日本無産者連は平署に於て租國重大つてゐる。即ち當局では日本無産者連は平署に於て租國重大つてゐる。

検事と警察部長 防犯の講演

二十六日警察館で

昨警察館主催の防犯講演と、映畫の夕は二十六日午後六時、警察館に於て、青柳警事部長、検事長中里、中里検事より先づ七月の平市會議の講演後非常線外數種の映畫を上映する。

騒音防止 規則改正

内務省の騒音防止の方針に、今まで高音著音器で客を吸つてゐるため、當時平署の三林特高主任が巧みに同人を誘導同黨の思想根柢をつくや彼等の人民戦線はコミンテルンの新テーゼによる反ファランズムで團體變革を目的とする旨を述べた。これ

非常時下の 年賀郵便

平郵便局(寄)

過般政府に於て官吏の年賀状全廢を申合せた事は、現下の非常時局に處して物資の擁護上極めて重要な事柄であつて、彼の歐洲大戰に精銳無比の軍隊を擁した獨逸が、聯合軍を撃破しながら、物産の不足に一敗地に塗られたことを思へば、其の重要さが諒解されるのであつて、政府の措置と考へられる處が、一般の年賀狀廢止に就ては、世論に問題となり、様々の世論がある様である。

東北結核診療所 回春園に開設

工費四万五千圓を投じ 明年中に竣工

日本健康保健組合聯合會で、結核診療所に遭ひ中里検事と、東北地方一ヶ所に同會の交替する事になつたもので、結核診療所を開設することである。

中里検事 横濱に榮轉

平検事局上席検事中里健夫氏が横濱地方裁判所検事局に榮轉する事に内定した。

湯本の火車

湯本の火車、二十日鳴り店々のウインントウに、

四倉信用 組合長決定

組合長決定

四倉信用組合では組合長欠員中であつたが、去る二十一日午後一時より同組合に於て理事會を開き、後任組合長の選任を行つた結果、門馬倉次郎氏が任命された。尙欠員中の理事二名は一月一日の總會に於て決定することである。

旗行列

四倉町役場に於ては、全國一齊に行なわれ、各區に別れ納税に關し活動を行つてゐる。二十一日は小學校生徒徒千六百名の納税の旗行列を行なつた。

野犬撲殺

内野犬撲殺は、今二十三日より三十日迄八日間行ふ。

山林で死亡

町三國農大井川元助(七六)は、二十日晝頃自己所有の町辰の口山林内に木柵りに行き心臓麻痺を起して死亡した。

平市の 歳末風景

いづくの旗風にあり師走かな、街は今賣出し廣告旗ちまつて行く、あゝ師走の風こそは悲しくも、慨だ

防寒洋品

お寒さの御用意に。時節柄の御警察に。最も實用的な防寒洋品を。品質本位の

中野洋品店 平電 53

刊夕 警時報

日四廿

生きたは歸らじと

少年希望

開業廣告 齋藤醫院

魚召すから ヒール凍魚

干やなぎの御注文は いかに切込 仙魚店

立花派出婦人會

松村胃腸科

折詰生造

北川外科

昭和タクシー

中野齒科醫院

吉田眼科

吸入用酸素

開院廣告 鈴木定藏